

2024.8
Vol.128

にいだがわつうしん 新田川通信

今 新田川では 下渋佐の海岸(しもしぶさのかいがん)

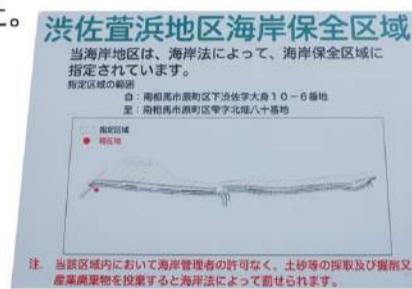
←北泉方面

萱浜方面→

海は広いな 大きいな～♪



←堤防の上から見て、海の反対側には防災林のクロマツと静砂垣が並んでいます。大きいものだと2mほどまで伸びており、順調に育っているようです(^^♪



大工さん 今日はどんなお仕事?



前回に引き続き、H様邸の新築工事です！内装がほぼ完了し、現在は外構のフェンス工事を進めています。屋根には南面と西面にソーラーパネルを設置しました。断熱材と無垢材をふんだんに使用した、人と地球にやさしいお家です！



LDKです。右側に見える出入口はこだわりのアーチ状のデザイン(◦・ω・◦)



素敵なステンドグラス♪

写真は内装の一部分だけですが、一面だけ壁紙の柄を変えることで、アクセントになっています。床や建具はナチュラルテイストで、木の温もりが感じられるオシャレな仕上がりになっています。

《社員紹介コーナー》



今年から仲間に加わりました、林です。主に土木工事を行っています。写真は上のH様邸の外構工事(犬走りの型枠設置)をしているところ。3児の父で、趣味は釣り。自分で釣ったスズキやヒラメを捌いて家族で食べるそうです。



▲70cmのスズキ！



通風ドアで玄関からエコ、快適に♪

熱やニオイを換気するため、玄関を開けて網戸にしておくと、防犯面が心配ですね…。そこで、玄関を閉めたまま、換気ができる玄関扉、『通風ドア』があります。内開きと、上げ下げのデザインから選ぶことができます。



開き戸、引き戸のどちらでもOK！新築はもちろん、古くなった玄関扉を交換する時に、是非ご検討下さい！



内開きタイプ



上げ下げタイプ

《大工さんのアイテム》

養生材 (ようじょうざい)

建築現場において、主に床や壁や家具が傷ついたり汚れたりしないように養生（保護）をするのが、養生材。

なので、用途に応じて様々な形状と材質があります。

ここでは大工さんが現場でよく使う養生材を紹介します。

■養生シート

紙やポリエチレンでできたシート。主に床を守ります。

■養生マット

厚手の布生地。床に敷いたり、家具を保護したりします。

■マスカーテープ

ビニールと布テープが一体になったもの。簡易的に仕切りを作り、ホコリが飛ばないようにしたり、コンクリート打設時に建物に貼って汚れから守ります。

■養生テープ

剥がす前提のテープなので、粘着力が弱めで簡単に切ることができます。マジックで文字を書いて、ふせんの代わりに使用したりもします。



2つ折りの養生シート。
フローリングに敷いて保護しています。



引っ越し屋さんもよく使っている養生マット。
クッション性がほしい時に用います。▼



こんな工事ができますよ～！



←壁の改修工事

割れたり、崩れたりしてしまった壁を修繕します。左の写真は、和室の京壁を解体して、石こうボードとクロスを貼り付けて洋風に仕上げるところです。ご希望により、壁を合板で仕上げたり、断熱材を入れることも出来ます。



押し入れの改修→

古くなつて傷んだ押し入れを修繕するのはもちろん、押し入れからクローゼットに改修することも出来ます。

お家の修繕、お問い合わせは

(有)佐藤建業 ☎0244-22-7619まで♪

安全 第一

～夏の打ち水～

お庭に水を撒く、打ち水。

水が蒸発する時に、地面から気化熱を奪うことで涼しくなる効果があります。

しかし昼間や、あまりにも暑い時に打ち水をしても地面から熱を奪う前に蒸発したり、湿度が上がって逆効果になってしまいます。

お庭がアスファルトやコンクリート舗装にしてあるお家の場合は、打ち水が逆効果になったりするので注意が必要です。



怪談

暑い季節に盛り上がる、怖い話…
夏に怖~い怪談が多いのはなぜ?

説① もともと怪談話は、江戸時代に歌舞伎の夏限定の演目で行われ、それが夏のお話として定着したという説。

説② 日本ではお盆に、『先祖の靈』が帰って来るとされ、『無縁仏』や、恨みを抱いた『怨霊』も夏と一緒にやって来るという説。

他に、ホラー（恐怖）がもたらす寒気体験を得ることで、暑さによる不快を和らげる効果がある…とも考えられています。

怖~い体験の後は、不安や恐怖などのストレスを強く感じます。そうすると交感神経が活発になって、心臓の血管は拡張し、ドキドキして心拍数が上がります。ところが、毛穴や皮膚表層の血管は逆に収縮するので、鳥肌が立ったり血流が悪くなつて体が冷たくなるそうです。



ちなみに海外では…

アフリカでも暑い地域は、やはり無意識のうちに体が涼を欲しがるために、怪談が盛んだそうです。

しかし、寒冷なヨーロッパ…特にイギリスでもホラーが人気…というより『オカルトの本場』なようです。

こちらは妖精を信じるケルト民族が入ってきた影響でオカルトが大好きになったという説があります。

幽霊が出るといわれる建物やアパートは、逆に人気物件になるので、よその物件より家賃が高くなるとのこと。

（日本では事故物件で嫌がられるので、全然違いますね）



幼い頃、怖~いテレビを観た後、一人でトイレやお風呂に行けなくなつたことを思い出しました。。。